

# 平成25年度 町単独 公共下水道管渠埋設工事 3 工区

## 数量計算書

管径 路線番号

φ200 箕輪町 木下 原町地区 町道(開削)

704-0

L= 127.00 m



(土工数量調査) 平成25年度 町単独 公共下水道管渠埋設工事 3 工区

[illegible]

(管渠数量調査) 平成25年度 町単独 公共下水道管渠埋設工事 3 工区

[illegible]

平成25年度 町単独 公共下水道管渠埋設工事 3 工区

[illegible]

(人孔数量調書)

平成25年度 町単独 公共下水道管渠埋設工事 3 工区

[illegible]

塩ビ製小口径マンホール

路 線 No.	マンホール No.	マンホール 深 さ	立管控除長	所用立管長	流入・流出 落 差	落差調整管 所用長	平面角度	管勾配	
								上 流 (‰)	下 流 (‰)
704-0	704-0-1	2.84	0.61	2.23			45	20	50
704-0	704-0-2	2.35	0.57	1.78				50	25
704-0	704-0-4	2.39	0.57	1.82				40	40
Σ	3			5.83					

## 塩ビ製小口径マンホール

[illegible]



(汚水柵及び取付管工集計表 町道路盤全面復旧部)  
土留使用

平成25年度 町単独 公共下水道管渠埋設工事 3 工区

名 称	規格寸法	計 算 式	数 量	名 称	規格寸法	計算式	数 量
鉄蓋(内蓋共)	重車用	取付管数量調書より	組	掘 削 工	油圧式0.20m3級B.H	$7.50 \times 1$	7.5 m <sup>3</sup>
鉄蓋(内蓋共)	軽車用	取付管数量調書より	1 組	砂基礎工	洗砂(投入機種0.20B.H)	$1.57 \times 1$	1.6 m <sup>3</sup>
標 準 蓋		取付管数量調書より	個	発生土 埋戻工管頂10cm～30cm	洗砂(投入機種0.20B.H)	$0.92 \times 1$	0.9 m <sup>3</sup>
汚水柵(三方向流入タイプ)	横型φ200-150×100	取付管数量調書より	1 個	埋 戻 工	発生土		m <sup>3</sup>
汚水柵(三方向流入タイプ)	縦型φ200-100×100	取付管数量調書より	個	埋 戻 工	良質土		m <sup>3</sup>
ゴム製可撓支管	RVRφ200mm×φ150mm(90°)	取付管数量調書より	個	埋 戻 工	発生土	$4.54 \times 1$	4.5 m <sup>3</sup>
支管取付工	φ200mm×150mm	取付管数量調書より	箇所	残土処分工	一般土砂	$1.43 \times 1$	1.4 m <sup>3</sup>
自在曲管	SRφ150mm×45°～60°	取付管数量調書より	個	As舗装切断工	t<20cm	$8.04 \times 1$	8.04 m
曲 管	SRφ150mm×90°(ST)	取付管数量調書より	個	舗装版取壊工	アスファルト		m <sup>3</sup>
可撓継手	φ150mm用	取付管数量調書より	組	As殻処分工	油圧式0.35m3級B.H t=10cm迄		m <sup>3</sup>
プレーンエンド直管	φ100mm L=4m		m	路面補修工	CR25-0 t=10cm		m <sup>2</sup>
プレーンエンド直管	φ200mm L=4m		m	表 層 工	町道アスファルト舗装 t=4cm		m <sup>2</sup>
取付管布設工	φ150mm	$5.46 \times 1+0$	5.46 m	上層路盤工	M25-0 t=10cm	$3.62 \times 1$	3.6 m <sup>2</sup>
取付管用片受け直管	φ150mm L=4m	$(5.46 \times 1+0) \div 4$	1.37 本	下層路盤工	RC40-0 t=25cm		m <sup>2</sup>
				取 付 管 土 留 工	簡易土留 H=2.00	$5.02 \times 1$	5.02 m

(取付管1箇所当たり数量計算調書 町道路盤全面復旧部)  
土留使用

平成25年度 町単独 公共下水道管渠埋設工事 3 工区

取付管数量調書より	
官地部平均掘削延長L	4.50m
平均水路幅W1	
本管平均掘削幅B/2	0.48m
本管平均掘削深H	2.61m
平均汚水桝深H1	1.50m
取付管勾配i	20‰
宅地部平均掘削延長L7	1.00m
本管平均土被りh	2.294m
取付管延長L4 $\sqrt{(H3^2+L3^2)}$	$\sqrt{(0.794^2+5.40^2)}=5.46\text{m}$
柵土工本管側掘削深H4 $H2+L5 \times i$	$1.61+4.92 \times 20\text{‰}=1.71\text{m}$
柵土工平均掘削深H5 $(H2+H4)/2$	$(1.61+1.71)/2=1.66\text{m}$

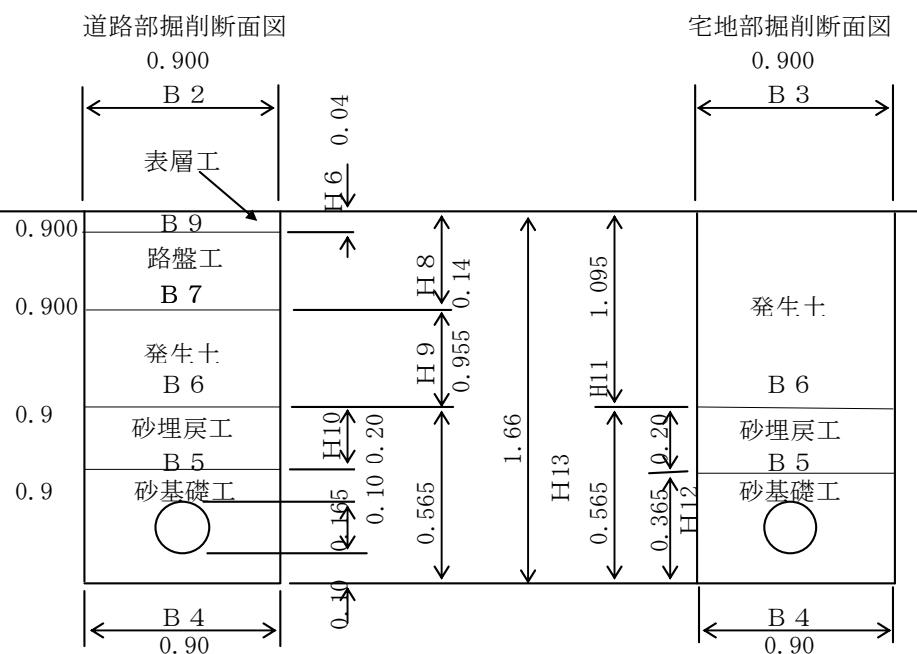
種 別	計 算 式	計 算	数 量
掘削工	$(B4+B9)/2 \times (H5-H6) \times L1$ $+(B4+B3)/2 \times H5 \times (L7+0.1)$	$(0.900+0.900)/2 \times (1.66-0.04) \times 4.02+(0.900+0.900)/2 \times 1.66 \times (1.00+0.1)$	7.50 $\text{m}^3$
砂基礎工	$[(B4+B5)/2 \times H12$ -取付管断面積] $\times L6$	$\{[(0.900+0.900)/2 \times 0.365-0.021]\} \times 5.12$	1.57 $\text{m}^3$
発生土埋戻工 管頂10cm～ 30cm	$\{[(B5+B6)/2 \times H10]\} \times L6$	$\{[(0.900+0.900)/2 \times 0.20]\} \times 5.12$	0.92 $\text{m}^3$
碎石埋戻工			$\text{m}^3$
良質土埋戻工			$\text{m}^3$
発生土埋戻工	$(B6+B7)/2 \times H9 \times L1$ $(B6+B3)/2 \times H11 \times (L7+0.1)$	$\{[(0.900+0.900)/2 \times 0.955]\} \times 4.02+(0.900+0.900)/2 \times 1.095 \times (1.00+1.0)$	4.54 $\text{m}^3$
残土処分工	掘削工-発生土埋戻工/0.9	$7.50-(0.92+4.54)/0.9$	1.43 $\text{m}^3$
As舗装切断工	$(L2-\text{影響幅}) \times 2$	$(4.02-0.00) \times 2$	8.04 $\text{m}$
アスファルト 舗装版取壊工	$(B9+B2)/2 \times (L2-\text{影響幅})$	本管付帯工で計上	$\text{m}^2$
As殻処分工	$(B9+B2)/2 \times H6 \times (L2-\text{影響幅})$	本管付帯工で計上	$\text{m}^3$
路面補修工			$\text{m}^2$
表層工	$(B9+B2)/2 \times (L2-\text{影響幅})$	本管付帯工で計上	$\text{m}^2$
上層路盤工	$(B8+B9)/2 \times (L1-W1)$	$(0.900+0.900)/2 \times (4.02-0.00)$	3.62 $\text{m}^2$
下層路盤工	$(B7+B8)/2 \times (L1-W1)$		$\text{m}^2$
取付管 土留工	簡易土留 H=2.00 $L1+L7$	$4.02 + 1.00$	5.02 $\text{m}^3$

(取付管数量調査 町道路盤全面復旧部 土留使用) 平成25年度 町単独 公共下水道管渠埋設工事 3 工区

[illegible]

(町道路盤全面復旧部 土留使用)

(町道路盤全面復旧部 土留使用)



名 称	計 算 式	数 量
1 敷き鉄板 設置・撤去工	<p>仮設工</p> $1,524 \times 3,048 \times 22$ <p>1) 設置及び撤去工</p> $1.5 \times 124.0 = 186.0 \text{ m}^2$	186.0 m <sup>2</sup>
仮設賃料	<p>2) 使用数量</p> $124 \div 3.048 = 40.682 \div 41 \text{ 枚}$	41 枚